

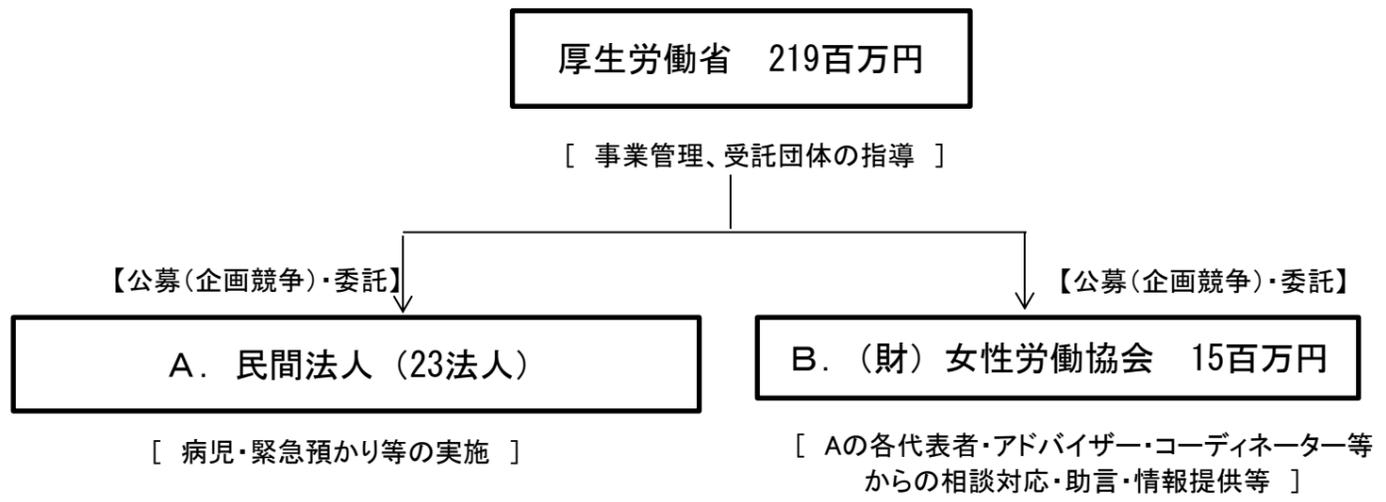
平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	病児・緊急預かり対応基盤整備事業	担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度・平成23年度	担当課室	職業家庭両立課	職業家庭両立課長 成田 裕紀			
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定	施策名	Ⅱ-3-1 男女労働者の均等な機会と待遇の確保対策、仕事と家庭の両立支援、パートタイム労働者と正社員間の均等・均衡待遇等を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号	関係する計画、通知等	・「新成長戦略(基本方針)」(平成22年6月18日閣議決定) ・「子ども・子育てビジョン」(平成22年1月29日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることが出来る環境の整備を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	県内で広域かつ横断的な連携を図りながら、(1)地域のニーズ把握、(2)「病児・緊急預かり等事業関係者会議」の開催、(3)市町村に対する「病児・緊急対応強化事業」への移行の働きかけ等、(4)周知広報、(5)関係機関との連携体制の構築、(6)サービス提供者の確保及び研修、(7)病児・緊急預かりの実施、を行うことにより、病児・緊急預かり対応基盤整備事業を充実させていくこととする。 ○実施主体:民間団体等						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	384	309	281		
		補正予算					
		繰越し等					
		計	384	309	281		
		執行額	280	269	219		
	執行率(%)	72.92%	87.06%	77.94%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は、受託団体が、各都道府県のどの市町村で実施するかについても企画するため、実施地域により成果及び経費に差が生じることから、各年度共通の成果目標の設定になじまない。	成果実績	%	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	病児・病後児預かり等の利用件数	活動実績 (当初見込み)	件	21,788 設定なし	18,214 設定なし	9,572 設定なし	— ( )
		算出根拠	平成23年度における単位当たりコスト=X/Y X・・・執行額 219,003千円 Y・・・活動実績9,572件				
単位当たりコスト	病児・病後児預かり等の利用件数1件当たり (22,880円/件)						
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
				平成23年度で事業終了。			
		計					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	子育て中の労働者の育児に係る緊急のニーズに対応するための事業であり、優先度が高かった。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	市町村に対する病児・緊急対応強化事業への移行の働きかけという、本来国が指導・促進的な役割を担う業務であった。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	支出先の選定にあたっては、複数の者に一定の条件の下で企画書等の提出を求め、予定価格内で当該業務の目的に最も確に計画している企画書を提出し、その専門性や業務遂行能力が最も優れた者を契約相手方として選定する企画競争方式を採用しており、第三者を含めた評価委員会による選定の結果、適任とされた団体と契約したものであった。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	効果的・効率的な事業運営のため、適正な執行に係る留意事項を具体的に示す等、コスト削減に努めるとともに、事業の周知を積極的に実施し、制度利用者の増加に努めた。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	本事業は、事業主から徴収した雇用保険料を財源に、子育て中の労働者の育児に係る緊急のニーズに対応することにより労働者の雇用の安定に資するものであり、負担関係は妥当であった。
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	子育て中の労働者の育児に係る緊急のニーズに対応するための事業であり、事業目的に即したものであった。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	病児の預かりに関して十分な理解、知識を持った事業者により企画運営しており、自治体等からの相談対応や研修・交流会の開催等、実務に直結する事業を実施しており、実効性が高かった。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	-
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	-
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	病児・緊急預かりに係る相互援助活動を通じ、子育て中の労働者等のニーズに対応したサービスを行うとともに、好事例集やQ&A、研修教材の作成等、労働者や自治体等のため有益な情報提供を行う等、十分に活用された。
点検結果	本事業は、病児・病後児等の預かり等を地域で円滑に実施するための暫定的な移行措置として実施したものであり、子育て支援交付金による病児・緊急対応強化事業への移行状況も踏まえた結果、平成23年度限りで廃止した。		
予算監視・効率化チームの所見			
			-
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
			-
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	817	平成23年行政事業レビュー	728

※平成23年度実績を記入

※金額は平成23年度実績



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.(特)子育てネットワークピッコロ			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	コーディネーター、アドバイザー賃金等	12			
印刷製本費	パンフレット、封筒印刷等	1			
通信運搬費	郵送料、電話、インターネット利用料等	1			
消費税	消費税、地方消費税	1			
一般管理費	光熱水料、パソコン借料、手数料等	0			
旅費	研修・講習会交通費、講師旅費等	0			
計		15	計		0
B.(財)女性労働協会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
賃金	事業管理者、担当者等賃金	11			
印刷製本費	好事例集、Q&A集等	2			
旅費	調査旅費、自治体への説明等	1			
通信運搬費	発送、郵送料等	0			
一般管理費	リース料、電話代等	0			
消費税	消費税、地方消費税	0			
計		15	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(特)子育てネットワークピッコロ	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	15	随意契約	
2	(特)市民フォーラム21・NPOセンター	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	15	随意契約	
3	(特)北海道子育て支援ワークス	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	15	随意契約	
4	(特)i-net	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	14	随意契約	
5	(社福)福岡県社会福祉協議会	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	13	随意契約	
6	(特)病児保育を作る会	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	12	随意契約	
7	(特)すだち	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	12	随意契約	
8	(特)チャイルドケアサポートみるく	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	11	随意契約	
9	(特)新潟県ワーキングウーマンサポートセンター	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	10	随意契約	
10	(特)ねっとわあくアマダス	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	9	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)女性労働協会	各地域における病児預かりの実施が促進されるよう、地域における円滑な病児預かりの実施のための基盤を整備し、労働者が安心して育児等をしながら働き続けることができる環境の整備を図る。	15	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					